

CF-RZ4/SX4/NX4/LX4/MX4 シリーズ
CF-RZ5/SZ5/LX5/MX5 シリーズ
CF-20 A シリーズ、CF-314 シリーズ
FZ-M1F シリーズ、FZ-Y1[C/D]シリーズ
(Windows 10 (64bit))
(Windows 8.1 (64bit))
(Windows 7 (32bit/64bit))

「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」 操作手順書

2016/9/20

本書では、上記対象機種において、「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」を操作する手順について説明します。本ユーティリティは、4 月最初の日曜日/10 月最後の日曜日に時間がそれぞれ 1 時間進む/1 時間遅れることがある問題を対策します。

お手数をおかけしますが、下記の操作手順に従って実行してください。

※本手順書の画面は、CF-SZ5 シリーズ (Windows 10) の画面例です。

【ご注意】

「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」をダウンロードして展開する際は、必ず「**コンピューターの管理者**」の権限のユーザーでログオンしてください。(ユーザーの簡易切り替え機能を使わずにコンピューターの管理者の権限でログオンして操作してください。)

【お願い】

本操作を行う際には、以下の事項をお守りください。

- ・ AC アダプターを接続しておいてください。
- ・ USB 機器、PC カード等の周辺機器はすべて外してください。
- ・ 「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」以外のアプリケーションソフトはすべて終了してください。

【方法】

「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」の操作は下記の流れで行います。

1. 「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」のダウンロードと展開
2. 「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」の実行

1. 「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」のダウンロードと展開

「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」を実行するためには、まずダウンロードページに掲載されているプログラムをダウンロードした後、対象機種種の Windows 上で実行し、展開先フォルダーにファイルを展開します。

掲載されているプログラム：

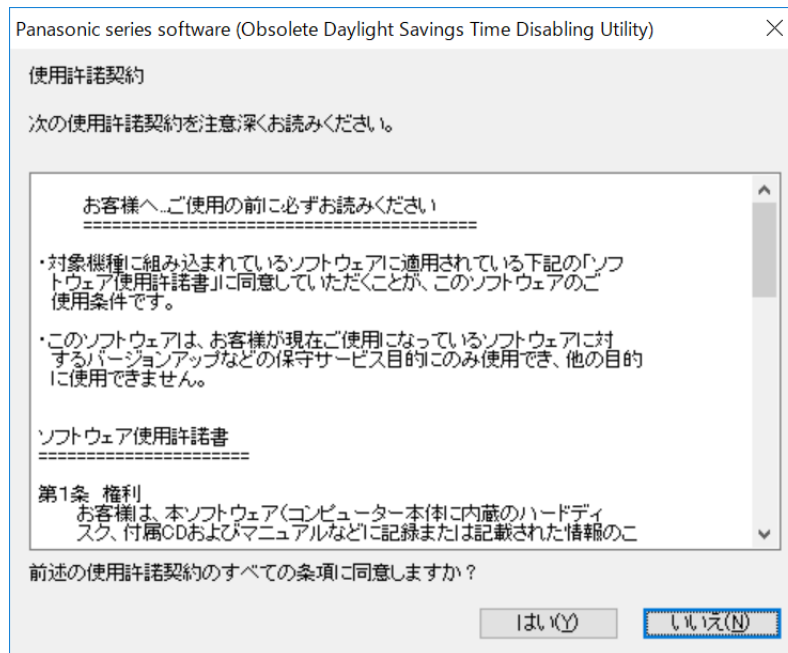
SetDSTD_v100l10.exe

(1)ダウンロードしたプログラムをダブルクリックして実行します。

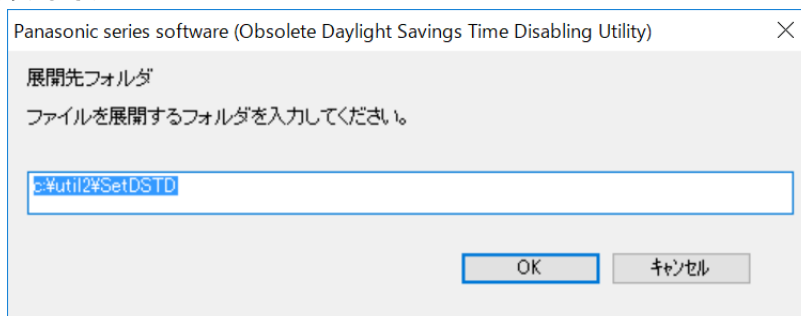
「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。



(2)使用許諾契約の画面が表示されますので、内容をよくお読みいただき、「はい」をクリックしてください。



- (3) 展開先フォルダーを設定する画面が表示されます。展開先フォルダーは、プログラムが自動的に作成しますので、特に変更する必要はありません。（変更する場合は、必ず、本体のハードディスク上のフォルダーを指定してください。展開先フォルダーは標準では「c:\util2\SetDSTD」が設定されています。）
「OK」をクリックしてください。

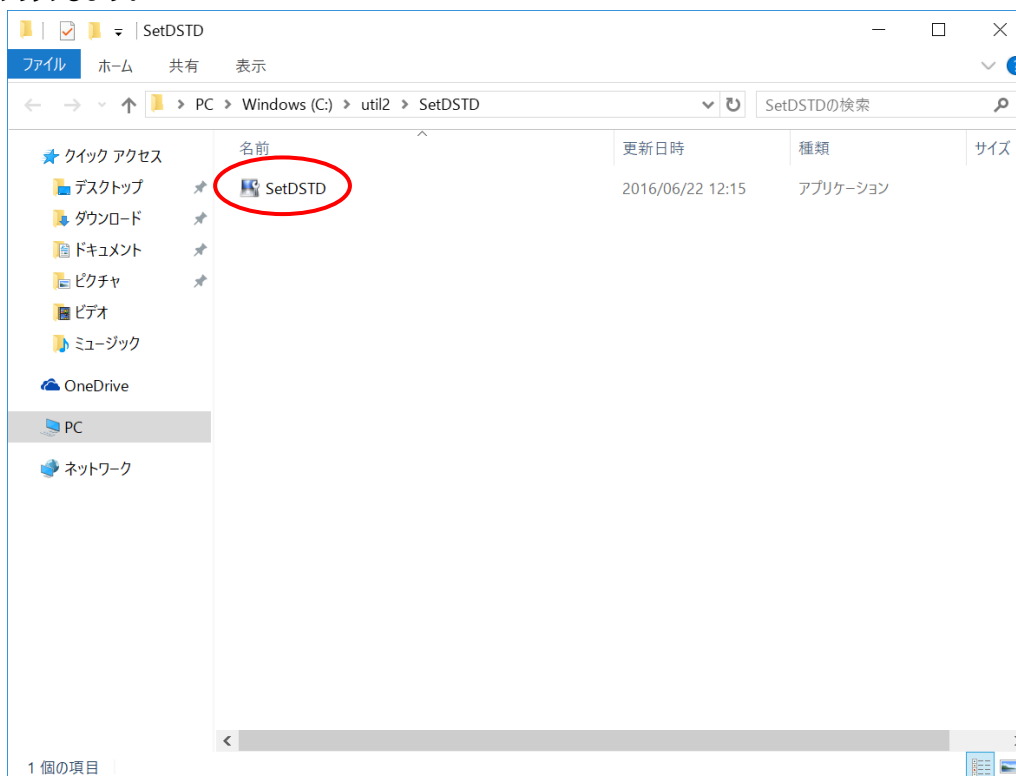


- (4) しばらくすると展開が完了して、展開先フォルダーが開きます。

2. 「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」の実行

以下の手順にしたがって、「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」を実行してください。

- (1) 【1. 「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」のダウンロードと展開】で展開されたフォルダー（標準では c:\util2\SetDSTD）内の SetDSTD（拡張子付きでファイル名表示の場合は SetDSTD.exe）をダブルクリックします。

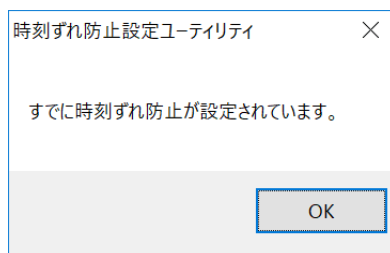


(2)時刻ずれ防止が設定についてのメッセージが表示されます。

すでに時刻ずれ防止が設定されている場合

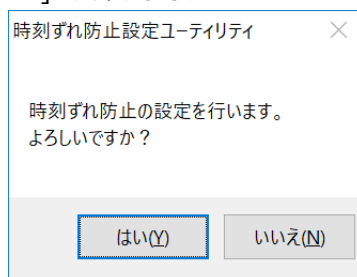
次のメッセージが表示されます。[OK]をクリックして、「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」を終了してください。

以上で本操作は終了です。

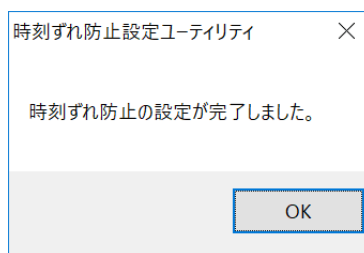


時刻ずれ防止設定を行う場合

次のメッセージが表示されます。[はい]をクリックしてください。



設定が完了した場合、次のメッセージが表示されます。[OK]をクリックして、「時刻ずれ防止設定ユーティリティ」を終了してください。



以上で本操作は終了です。